

つくし野中だより

第7号2021、9、18

校長挨拶

柳田 拓史

おはようございます。

9月を迎え、先週前半は10月並みの気温が続き、肌寒い日もありました。また、日照時間も少しずつ短くなり、様々なことから秋の訪れを感じる今日この頃です。

さて、一週間前の9月5日、東京オリンピック・パラリンピック大会が終了しました。多くの皆さんもテレビの前で応援したり、競技後の選手の皆さんの言葉に、共感したり感動したりしたことと思います。

平安時代に清少納言という人が書いた「枕草子」という随筆があります。

先日新聞を読んでいたら、この「枕草子」の一文が掲載されていました。

現代風に紹介すると、京都で毎年行われる葵祭。このお祭りの最中に、御簾（今で言えばカーテン）に葵の葉を飾っていたけれど、そのお祭りも終わり、いつのまにか葉も枯れてしまって、寂しい。というものでした。

夏の厳しい暑さの中で連日行われた熱戦の数々に時に喜び、悔しがり、笑ったり、涙したりと様々な感情を私達にもたらしてくれたオリンピック・パラリンピックが夏の終わりと共に幕を閉じました。今を遡ること約1000年前の平安時代の人々が、大きなお祭りの後に感じていた感情と相通ずるものがあるのかもしれない。

私は学校も同じだと思いました。毎日の授業が行われる中、学校生活の節々に体育祭・合唱祭・宿泊行事等があり、その存在は生徒の皆さんの中に眠っている感情を呼び起こし、多くの仲間と様々な感情を共有することが出来る貴重な機会であることを、改めて感じました。新型コロナウイルス感染拡大は、私達の学校生活に大きな影響を与えています。

この現実を受け止めながら、かつ、皆さんにとっての学びの機会、成長の機会をどうしたら失うことなく実現出来るのかを、オリンピック・パラリンピックの映像を観ながら考えさせられました。

話は変わりますが、先日発行された生徒会新聞に、ユニセフ募金の報告とユニセフ協会からの感謝状が掲載されていました。その感謝状に「つくし野中学校の皆さんが、世界の子どもたちが直面する問題について考え、ユニセフに協力してくださったことを心強く思います。

（中略）これからも同じ地球に生きる仲間として力を合わせ、より良い世界を築いていきましょう。」と書かれていました。

今回のオリンピック・パラリンピックはスポーツを通じて、私達に世界を感じさせてくれました。と同時に、今地球上では、新型コロナウイルス感染拡大はもちろんのこと、その他にも多くの課題があることを皆さんも知っていることと思います。

どうか、これからの日本はもとより、世界の様々な出来事に目を向け、仲間と共にどのように行動していったらより良い社会が形成されるのかを、考え続けて欲しいと思います。

皆さんが生きるこれからの社会の主役は、皆さん一人ひとりです。本校在学中に、多くの力を蓄え、社会で活躍する一人としての成長を願って、2学期の皆さんを応援しています。

保護者の皆様

新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえた国による「緊急事態宣言」の期間再延長に伴い、9月15日（水）に町田市教育委員会より発出された文書をお子様を通じて配布させていただきました。本校といたしましては、町田市の方針に基づき、以下のとおり対応を行ってまいります。

1、緊急事態宣言期間中の教育活動について

- これまで以上に感染症対策を徹底しながら教育活動を実施します。
- 現在の感染状況を踏まえ、感染予防や感染不安等により登校できないお子様については、学級担任または学年までご連絡ください。その上で、お子様にとって最善の方法を保護者の皆様とも相談の上、オンライン、授業の配信等を含めて実施いたします。
- 2年生におきましては、Chromebookを持ち帰り、学級ごとによる学活等を試行しました。1、3年生におきましても10月2日（土）に3年生、4日（月）に1年生が同様に実施予定です。

2、部活動について

○緊急事態宣言期間中は原則中止の措置でしたが、長引く緊急事態宣言によるお子様の心情及び心身の健康保持に配慮し、校長の責任の下、全部活の活動を可能とします。但し、活動日数、時間につきましては、必要最小限とし、9月末日まで、平日においては、最終下校時刻は17時30分とし、休日の活動については、概ね2時間程度とします。

3、合唱祭について

○現時点においては、10月22日（金）に昭和音楽大学にて実施予定です。今後の状況等によっては、変更もあり得ますが、その時は別途お知らせいたします。また、10月以降の合唱練習につきましては、町田市より発出された「歌唱活動等の新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドライン」を踏まえ、以下のことに留意して、実施いたします。

●歌唱活動時に必ず行うこと

- (1) 合唱を行う際にも、マスクを原則着用します。また、正しい着用方法について指導します。
- (2) 生徒間の間隔は、前後方向及び左右方向ともにできるだけ（最低1m）空けます。
- (3) 立っている生徒と座っている生徒が混在しないようにします。
- (4) 原則、器具や用具の共用をしません。また、共用する場合は、使用前後の手洗いを徹底します。
- (5) 連続した練習時間はできる限り短くするとともに、常時窓等を開け、十分に換気を行います。

※10月以降の合唱練習におきましては、可能な範囲で不織布マスクをご用意いただけると助かります。

4、服装について

- 10月4日（月）以降緊急事態宣言が解除された場合は、標準服登校を基本とします。
- 夏服から冬服の移行期間については、10月4日（月）～10月末日までとします。

9月18日(土)本日、道徳授業地区公開講座を実施いたしました。本来であれば多くの保護者・地域の皆様にご覧いただき、ご指導を賜るところですが、今回は公開出来ずに申し訳ありませんでした。以下が当日の概要ですので、紹介いたします。

○当日の予定

- 1 日 時 令和3年9月18日(土)
- 2 会 場 授業公開：各教室 講演会・意見交換会：視聴覚室
- 3 時 程 8：40～2校時まで通常授業
10：40～11：30 道徳
1年生「もったいない」
2年生「帰郷」
3年生「優介の決意」
I組 「あれでよかったの？」
11：45～12：30 講演会・意見交換会
- 4 講演会・意見交換会次第
 - (1) 校長あいさつ、講師紹介
 - (2) 各学年題材の趣旨説明
 - (3) 講演会演題
「考え、議論する道徳 指導と評価・特別の教科「道徳」の実践」
講師：町田市教育委員会指導課 指導主事 飯島 明理様
 - (4) 意見交換会、質疑等
- 5 授業の概要
 - (1) 1年生
題材名「もったいない」内容項目(思いやり・感謝)
ねらい もったいないことについて考えることを通して、身近なものや自分の生活、周囲に対する感謝の気持ちを育てる。
 - (2) 2年生
題材名「温かい人間愛」内容項目(思いやり・感謝)
ねらい 多くの人々の善意や支えにより、日々の生活や現在の自分があることに気づき、それに感謝し、応えようとする心情を育てる。
 - (3) 3年生
題材名「自他の生命の尊重」内容項目(生命の尊さ)
ねらい 生命倫理に関する課題を手がかりに生命の尊さについて考えさせ、自他の生命を尊重する態度を養う。
 - (4) I組
題材名「あれでよかったの？」内容項目(相互理解・寛容)
「バスと赤ちゃん」内容項目(思いやり・感謝)
ねらい 相手が困っている場面において具体的にどうすればいいのかを、相手の立場に立って考えられるようにし、「親切」をした人も共に気持ちよくなる言動が「真の親切」であると理解する。

生徒会役員選挙

9月15日(水)生徒会本部役員選挙がリモートにより実施されました。
今回は12名の皆さんが勇気をもって立候補してくれました。選挙運動、放送演説、そして選挙公報やポスター等により、立候補者全員が熱心に選挙活動に取り組んでくれました。
今日は、選挙公報より抜粋で12名の立候補してくれた皆さんの決意をお知らせします。

- ・僕は日々変化し続けるこのつくし野中学校に「今を見つめる」ということが必要だと考えています。
- ・学校にいる一人ひとりの意見をしっかり聞き、皆が思う楽しい学校生活に近づけたいという事です。
- ・小さい声にも新しい策を考え、行動にうつしていき、過ごしやすい学校を目指します。
- ・「緑の下の力持ち」のように学校を支え、毎日笑顔で過ごせるようにしていきます。
- ・一人ひとりの意見を大切にすることです。要望箱の数を増やし、より多くの意見を取り入れた学校をつくっていききたいと思います。
- ・私は自分の意見ではなく、皆さん一人ひとりの意見を取り入れ、より良いつくし野中学校を作っていきます。
- ・つく中をどのようなことをしたらより良い場所にしていけるか考え、生み出していききたいと思い立候補しました。
- ・全校アンケートなどを行い、議論する時間をかけて、皆さんの声に耳を傾けていきます。
- ・今まである行事をもっと「楽しく」「安全」にグレードアップしていきたいです。
- ・わかりやすく楽しく読める生徒会新聞をつくることで、生徒全員が生徒会に参加しやすい環境づくりをしていきます。
- ・「その時にできること」を常に考え、最善を尽くす取り組みを提案していきます。
- ・皆が毎日笑顔で過ごせる中学校づくりをしたいです。

こんなにもつくし野中学校のことを思い、より良い学校づくりのために尽力しようとしてくれていることに感動しました。選挙結果にかかわらず、この決意はいつかきっと実を結び、つくし野中学校を育て成長させていくと思います。

校長室の日めくりカレンダーにこんなことが書いてありました。

みんなができなくてもいいんです。

できる人がやればいいんです。

私は私ができることをやります。

私にしかできないことをやります。

皆さん一人ひとりがもつ輝く個性。
それをこれからも大切に大切に育ててください。
つくし野中学校は、これからもその一つ一つを宝物としていきます。
12名の皆さん。応援してくれた全校生徒の皆さん。
本当にありがとうございました。

